京城日報
保存用
皇紀二千六百四年　昭和十九年九月六日　水曜日
（日刊）

けふ第八十五議會召集

一億總武装へ

政府、完戰の決意宣明

[illegible]

勅使御差遣

高須大將邸に

[illegible]

大河内正敏子

貴院各派第一陣

[illegible]

感謝決議案

趣旨說明は 井野碩哉氏

[illegible]

首相閣員招待

衆院豫算委員長 勝田永吉氏

衆院第二陣 安藤正純氏

[illegible]

臨軍費追加額 二百五十億圓

一般會計追加豫算 三億八千五百萬圓

情報局發表（五日午後五時）臨時軍事費豫算追加額等（府縣別の新聞に發表分）

一、臨時軍事費豫算追加 二五、〇〇〇、〇〇〇

二、昭和十九年度歳入歳出總豫算追加

歳入	經常部	七、三七二
	臨時部	三七八、〇七二
普通歳入		五一、六九六
前年度剰餘金受入		三二六、四一五
計		三八九、四四四
歳出	經常部	六二
	臨時部	三八九、三八一
計		三八九、四四四

有歳出經常部は大藏省所管分にして臨時部は陸海軍省所管の分なり

三、昭和十九年度特別會計豫算追加

公債金	五一九七、七七
新炭需給調整	四八、八九五

[illegible]

決戰段階に即應

緊急の經費のみ

公債發行三百卅七億へ

[illegible]

現地借入百八十二億

臨軍費

[illegible]

一般會計

大半、剩餘金で賄ふ

[illegible]

三億七百萬

第二次豫算各省增額

[illegible]

資材の超重點的輻輳活用

迅速的確に斷行せよ

定例局長會議 阿部總督發言

[illegible]

一人二箇まで認む

旅客の託送手荷物緩和

[illegible]

社説

臨時議會に翹望す

[illegible]

勃三國同盟を離脱

ブルガリア

[illegible]

大島大使、ヒ總統と會見

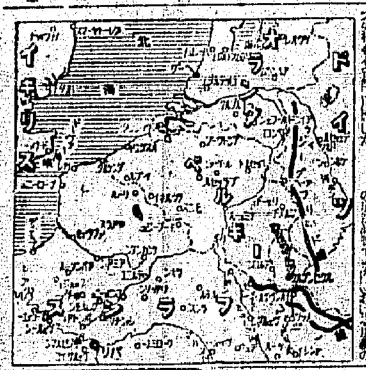
[ベルリン五日同盟] [illegible]

ルーマニア 洪と斷交

[illegible]

スロヴァキア 叛亂經過發表

[illegible]



大鳥島を砲爆撃

南鳥島、ウオッゼにも敵機

[illegible]

メナドに卅機

[illegible]

ソロンに十數機來襲

[illegible]

常寧を完全攻略

衡陽、祁陽道を遮斷す

湖南戰線

[illegible]

敗敵廿ヶ師を追走

[illegible]

九ヶ師の半數撃滅

湖北反攻の敵に鐵槌

[illegible]

柳州進攻

十粁に迫る

[illegible]

西部

佛白國境の戰鬪熾烈

[illegible]

東部

赤軍再び大攻勢 東プロシヤ

[illegible]

パリ地區に流星彈續く

[illegible]

プロエスチの油田破壞

[illegible]

ワルソー蜂起の波軍降伏

[illegible]

西部要塞陣門を開く

[illegible]

パリ駐劄米大使任命

[illegible]

伊空軍參謀長罷免

[illegible]

駐土英大使更迭

[illegible]

新駐日トルコ大使滿洲里發

[illegible]

米支還戰委員會設置

[illegible]

定例閣議

[illegible]

ビオフェルミン
コロイド性ビタミンD劑 ワカルシウム
結核性疾患 骨·關節疾患 蜂窩織炎 姙娠·授乳期 發育期 衰弱 老人性疾患

増血·榮養
大日本製藥

新 除倦覺醒劑 ヒロポン錠
大日本製藥株式會社

ワルカ
スキクリーム
身嗜みを簡素にさせて先づ前線へ感謝の献納を捧げませう

胃腸に
胃腸強化
腸内殺菌

全日本の科學技術 陸海軍に反映注入

技術運用委員會設置

産報會長に 鈴木貞一中將

翼賛會事務總長に 安藤紀三郎氏起用

十一月國民貯蓄

各地方事務部長會議

婦人勞務等の活用

共同作業具體的に指示

秋季農繁期農村勞務對策成る

秋季農繁期農村勞務對策要綱

鐵鋼石炭増産 現地報告

コークスを今一噸

熾烈な現地の増産意欲

受入態勢の優秀性

生必物資を自給化

大和一致増産へ

増産へ鐵鑛

鐵量に不安なし

鮮滿の鑛石と高周波鐵鉢

三省 高橋

勤勞動員援護會

行政と表裏一體

徵用扶助の間隙を塡補

設立の目的

援護會の機構

事業計畫

戰爭

修正射と效力射

輕金屬等まで擴大

半島機械工業の整備を強化

總本部設置

褐鐵石精錬へ

日本マグネ

血戰錄

勤勞機動配置

非常對策決る

棉花供出萬全

各道棉作主任打合會

四割を京城 中鮮へ

出版會長に

創立總會

纖物工組

戰時纖維

セーキン

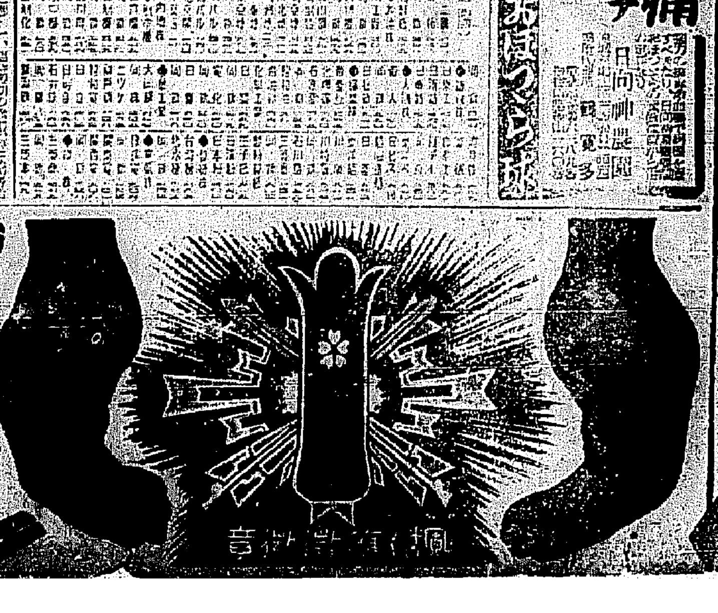
水虫、たなし、ひぜん等 かゆい皮膚病に

神經痛 リュマチ 中風は

日向神農園

征け・應徵戰士……造船統制會

徵用援護は萬全だ！



半島壯丁 晴れの入營

姿も心も一ッ星

逞しい・既に皇兵の動作

晴れの入營（上）……

空の必勝を昂揚

「航空日」の行事決る

賀陽宮恒憲王殿下 調練所御入所

白紙の誤解と疑問

徵用應徵者

山口鑛工部長

山口鑛工部長

待つてゐる指導と親心

御企を挪つても此かれない

伊藤課長

松本勞務主任

一瀬淸州府尹

綾野鳳

大空に敵必殺の構へ

烈々・學徒出身荒鷲の手記

肉彈・大敵へ素つ裸で突進

攻略精神の權化、井手軍曹

滿を持す鐵血の翼

南十字星の下、徹夜猛訓練

副賞にお酒と反物

二圓で一萬圓の福券お目見得

愛國債券は

福票に振替

米の不正受給に斷

嚴罰は當然

工業半島に期待

佐藤前總督參謀長離鮮の辭

うんと頑張る

千原君の決意

合格者は陸軍入營

烈々大和撫子

白衣の天使に血書嘆願

朝鮮寫眞報國會結成式

一人一口加入

簡易保險運動

航空機木製部分品製作の講習會

交通局の健民運動

地下道に週の旗の店

收益は一切援護資金に

空函をお役に立てて一個買ひ

壽 商 局

通信添削

科目 數學・物象・國漢・作文

神田通信學會

京畿道無煙炭焚口改造組合

冬の準備はよいか!! 焚口改造の急務

キイ式　報國式　ミクニ式　京城式　萬壽爐

申込は右業者又は組合事務所

謹告

朝鮮興行協會

咳にハラコミン

痔 高性能 治療藥 ヘモクス

解散公告

朝鮮染織工業組合

醫學博士 中橋幸馬 徳永小兒科

京城 秋季競馬 9月

ミシン出張

セミ・ライラ

朴小兒科

感激に誓ふ挺身

一定年齢勤労の應徴士壯行會

互ひに激勵

名殘りの一夜

うら若き應徴士

平北から茄子九千貫

噛んでは味へこの購買道

赤ちゃん診斷

姙産婦の登録

府の近郊に蔬菜自給園

個人の生産地買付けは制限

共生園開所式

豫科練令誕生

九日に發會式

棉の麻展示會

松本大佐も〝ホウ立派だ〟

龍山署の注水競技

救護分隊旗入魂式

水鮎俳句會

食料品小賣組合打合せ

海洋訓練

少家族住宅の開放

地主の余面的開放を懇通

決戰生活

お米の増配

感謝でこたへよう

與は今後どうなるか

肉の見通し

家庭問答

東天新生

即ち是れ救國(二)

放送

文化だより

京日案内

健胃・健民强兵 消化促進

カネボウ 消化薬

男女給仕採用 藤井商事

大正海上保險

求貸家又は貸家

朝鮮自動車

女給仕至急採用

朝鮮總督官房

東亞林業會社

女子事務員採用

朝鮮製粉會社

職員募集

技術者採用

男子職員採用

東京海上

女子事務員採用

東京海上保險

掃除婦採用

林土木支店

松村組京城支店

給仕及賄婦採用

昭和キリン

求貸倉庫

タイピスト急募

三成鑛業

植村製藥會社

松下乾電池

男女事務員採用

鮮滿被服會社

ミシン職工募集

野本捷義

油搾出機一式

消火用ポンプ ガソリンポンプ

朝鮮電工會社

急募 女中さん

第一ホテル

女子事務員採用

朝鮮櫻井興業

無線從業員募集

國際無線電化

女事務員募集

朝鮮茶商協會

工員募集

タイピスト採用

朝日興金

女子 看護婦 求借家 給仕 仲居さん 求下宿 洋裁 求むコンプレッサー 女子從業員採用 大一商會 男子從業員急募 大一商會

◇映畫と演藝◇

還って來た男 小太刀を使ふ女 俠八劍傳 朝鮮楽劇團 血の爪文字 秘めたる電信 休館 生きてゐる孫六

開館披露公演

舞踊と音樂會

決戰演藝演劇愈々開幕!

七日より十一日迄

中央劇場

製材所從業員急募

(咸興合同木材株式會社)

臨時事務員募集

京城競馬場

女子店員募集

洋裝 東京屋

九月七日 大邱職業紹介所

九月九日 全州

咸興職業紹介所

第十期決算公告

貸借對照表